

タイトル (実施概要)	102 みんなでビンゴ (漢字ビンゴ)	アプローチ (関連する力)		「仲間づくり」 ⑬ ⑭	
タイミング (実施時期)	通年	活動場所	教室	所要時間	15分
対象学年	幼・小低・小中・小高 中1・中2・中3・高	対象規模	学級	活動場面	国語
活動のねらい	<p><背景>友達同士触れ合いながら、一つのことを協力してやり遂げる体験が不足</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの友だちと協力しながらビンゴカードに学習したことや漢字を書いたり、表を埋めたりすることによって仲間意識を深める ・グループで得手不得手を認めながら、学習したことをふり返る機会をもつ 				
準備	<ul style="list-style-type: none"> ・ビンゴ表 ・フェルトペン 				
学 習・活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> 友達と協力して、学習したことを使ってビンゴをしよう </div>					
2 主活動 ○やり方を知る ・書く順番を話し合って決める ・順番に学習したことや漢字をひとつずつ書き、ビンゴカードの表を全部埋める ○ビンゴカードを書く ○グループで順番に学習したことや漢字をひとつずつ発表し、自分たちのカードにその項目や漢字があれば○を付ける ・たて・横・斜めどこでも1列に揃ったグループがビンゴ！		<ul style="list-style-type: none"> ・4～6人のグループに分かれる ・学級やグループの人数に合わせてマスを決める ・表を例示して説明する ・教科書○ページと指定し、全員で2分間、そのページにある漢字を記憶して、漢字ビンゴとしてもよい ・学習や漢字の苦手な児童への負担にならないような作戦をたてるようにする ・項目や漢字を記入するときには話さずに黙って書くようにする 		例示の表 教科書 グループごとに ビンゴ表1枚 フェルトペン 1本	
3 ふり返り ・活動への取り組み方や協力の仕方について感じたこと、気づいたことを発表する		<ul style="list-style-type: none"> ・声のかけ方の良かったグループやその言葉を紹介する 			
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の上手下手や記憶違いなどで感情的にならないようにする ・グループ内で話すときの声の大きさを身に着け、良い話し方を評価していく ・漢字ビンゴにすると、難しい漢字を書いたことがビンゴにつながるとは限らないので苦手な子も参加でき、漢字を覚えようという意欲が期待できる 				